

2026 年度 第 11 回 Connect カブスリーグブロック決勝大会 兼 Connect カブスリーグ北海道 2 部参入戦 開催要項

2026年8月24日版

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 主 旨 | 公益財団法人日本サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の選手達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として、本大会を実施する。この主旨を受けて、公益財団法人北海道サッカー協会として本大会を開催し、本年度の Connect ブロックカブスリーグのトップチームを決定し、また次年度の Connect カブスリーグ北海道2部に参加するチームを決定する。 |
| 2 | 名 称 | 2026年度 第11回 Connect カブスリーグブロック決勝大会
兼 Connect カブスリーグ北海道2部参入戦 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会 |
| 4 | 主 管 | Connect カブスリーグ北海道実行委員会、公益財団法人北海道サッカー協会
第3種委員会、一般社団法人札幌地区サッカー協会 |
| 5 | 後 援 | 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、
北海道中学校体育連盟 |
| 6 | 協 賛 | 株式会社 Connect
株式会社モルテン(大会使用球;コネクト26コンペティション ADF531CO) |
| 7 | 期 日 | 2026年10月17日(土)・18日(日)・24日(土)・25日(日)・31日(土) |
| 8 | 会 場 | 厚別公園競技場補助競技場(17・18日)、
札幌サッカーアミューズメントパーク人工芝(24・25・31日) |
| 9 | 参 加 資 格 | (1) 本大会参加申込締切日までに(公財)日本サッカー協会に第3種または女子登録した加盟団体(チーム)であること。
(2) ① (1)項のチームに登録(追加登録も含む)された選手であること。ただし、学
齢の異なる選手が参加を希望する場合、本大会参加申込締切日までに、(公
財)北海道サッカー協会第3種委員長に申し出ること。また、予選(Connect ブ
ロックカブスリーグ)に出場した選手が別チームへ移籍した後に、本大会へ出
場することはできない。
② (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属す
るチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を、移籍手
続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内
のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそ
れ以上の年代の選手は適用対象外とする。
③ 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ(公財)日本サッ
カー協会の女子加盟チーム選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加
させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加し
ている場合を除く。
④ 「合同チーム」の大会参加については、次の条件をすべて満たしている場合
のみ認める。11名以上の選手を有するチーム同士の合同も可とする。
ア 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)項を満たしているこ
と。
イ 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
ウ 大会参加の申込手続きは、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表チ
ームが行うこと。
エ 合同チームとしての参加を地区サッカー協会第3種委員長とブロック長が了 |

承し、予選(Connect ブロックカブスリーグ)に出場したチームであること。また、本大会においても(公財)北海道サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

- (3) Connect カブスリーグ北海道にも出場しているチームの場合、本大会参加申込時の同リーグ累積出場時間の上位11名(GK1名を含む)はプロテクトされ、本大会には出場できない。また、2026年度シーズンの Connect ブロックカブスリーグの出場累計時間が他リーグの同時間より短い選手もプロテクトされ、本大会に出場できない。このプロテクト選手については、Connect カブスリーグ北海道担当者に(公財)北海道サッカー協会第3種委員長が事前に確認するものとする。

10 参加チーム
とその数

Connect ブロックカブスリーグ道南1部・道央・道北・道東優勝チーム各1、Connect ブロックカブスリーグ札幌1部優勝・準優勝チーム 計6チーム

11 競技規則

2026/27年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。また、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) ベンチ入りできる人員は14名(チーム役員5名、選手9名)を上限とする。参加申込用紙に記入されたチーム役員・選手以外のベンチ入りは認めない。
- (2) 選手交代は競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から最大9名までとする。「自由な交代」は採用しない。ただし、脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取扱は、次の通りとする。
- ・脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は通常交代に含まれない。
 - ・脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - ・脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ・脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ・脳振盪交代で入る交代要員に限り、一度通常交代で退いた競技者も出場可とする。これは他にまだ出場していない交代要員がいても可、という意である。
 - ・1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

- (3) 選手交代(通常交代)の回数は、各チーム最大3回とする(1回に複数人を交代することは可能)。ただしハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。

- (4) キャンプテンオンリーを適用し、「キャプテンオンリーガイドライン」に則り実施する。

12 競技方法

- (1) 総当たり1回戦制のリーグ戦で行う。
- (2) 試合時間は80分とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は10分とする。
- (3) 勝敗の決しない場合は、引き分けとする。
- (4) 順位の決定は以下の通りとする。
- ① 勝点(勝3、引分1、負0)
 - ② ゴールディファレンス
 - ③ 総得点
 - ④ 当該チームの対戦成績(勝敗)
 - ⑤ 同総得点
 - ⑥ 大会実行委員会による抽選
- (5) 新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等で出場辞退となった試合は、当該チームの0-5の不戦敗、対戦相手の5-0の不戦勝とする。対戦チームがともに出場辞退となった場合は、不戦による0-0の引き分け(勝点0)とする。
- (6) 昇格意志のあるチームの上位2チームが Connect カブスリーグ北海道2部へ昇格

する。昇格意志のないチームは、その旨を所属 Connect ブロックカブスリーグ担当者経由で、(公財)北海道サッカー協会第3種委員長宛に、参加申込締切日までに必ず連絡のこと。昇格意志のないチームの有無については、同日までに全チームへ周知される。

- (7) 今年度から新たに編成された合同チームは、Connect カブスリーグ北海道2部へ昇格する権利を有しない。前年度以前から編成されている合同チームは同権利を有することとする。

- 13 懲 罰 (1) 本大会予選(Connect ブロックカブスリーグ)は懲罰規程上の同一競技会と見なし、予選終了時における退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- (2) 本大会は(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するために大会規律委員会を設置する。
- (3) 大会規律委員会の委員長は主管地区第3種委員長が兼任する。委員の人選については委員長に一任する。
- (4) 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会において決定する。大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (7) 本大会に登録されたチーム役員以外の指導者等がベンチ入りした場合、当該チームへの処分については、大会規律委員会において決定する。

14 参 加 申 込

参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。

- (1) 参加申込用紙・プライバシーポリシー同意書を、Eメールで申込先 A 宛に提出する。(上記書類は、地区サッカー協会経由で B(公財)北海道サッカー協会と C(一社)札幌地区サッカー協会に送付される。)
- (2) 大会参加料の納入
参加料40,000円(税込)を2026年10月6日(火)までに下記指定口座へ納入する。審判を帯同できないチームは不帯同審判料16,500円(税込)を同時に指定口座に振り込むこと。(17 項参照)
- (3) 親権者同意書の提出
郵送で申込先 B 宛に送付する。今年度提出済の選手は不要。
- (4) 参加申込締切 2026年10月6日(火) 15:00
- (5) 参加申込用紙に記載する背番号は選手固有のものとする。参加申込できる人員は、1 チームあたり30名(チーム役員5名、選手25名)を上限とする。

[申込先]

A 所属地区サッカー協会

B (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41

北海道フットボールセンター内

TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

C (一社)札幌地区サッカー協会 E-mail taikai-sfa@sfa-rc.net

[参加料振込口座]

銀 行 名 : 北洋銀行 東屯田支店

口座番号 : 普通 3535541

口 座 名 : 一般社団法人札幌地区サッカー協会

15 追 加 登 録

追加登録は認めない。

16 組 合 せ

2026年10月6日(火)に、(公財)北海道サッカー協会第3種委員会において抽選を行う。

17 帯同審判員

- (1) 参加チームに審判を割り当てる。3級以上の(公財)日本サッカー協会認定審判員

の帯同を義務付ける。なお、監督のみ、帯同審判を兼務できないこととする。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。

(2) 帯同できない場合は、不帯同審判料16,500円(税込)を申込と同時に指定口座に振り込むこと。

(3) 5日間ともに、帯同審判員所属チームの試合の前後いずれか1試合の副審を割り当てる。

所属チームが第1試合の場合～第2試合の副審

所属チームが第2試合の場合～第1試合または第3試合の副審

所属チームが第3試合の場合～第2試合の副審

18 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK 用共)。

(2) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。

(3) J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(J リーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認める。ただし一部でも仕様が異なる場合は認めない。J リーグユニフォーム要項で認められたユニフォームで黒に近い色を着用する場合は、当該試合の対戦チームと明確に判別し得る色の審判カラーシャツ4人分(半袖および長袖)を当該チームが持参しなければならない。

(4) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。

(5) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。

(6) その他については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程によるが、以下の内容については、従来のユニフォーム規程を緩和する。

- ・ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。

- ・ アンダーシャツ、アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用することが望ましい。

- ・ ユニフォームのモデルチェンジ等で、ラインやメーカーロゴの有無またはその大きさや位置、襟の形状などにおける微細な相違が認められるユニフォームを着用する選手が混在する場合は、その相違のすべてが解る写真データを、10月8日(木)までに、所属 Connect ブロックカブスリーグ担当者経由で、(公財)北海道サッカー協会第3種委員長宛送信すること。出場チームがその情報を共有することで、その混在を認めるが、新旧ユニフォームが完全に同色であること。

(7) チームキャプテンは、チームが用意した単色のアームバンドを着用しなければならない。「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

19 表 彰 優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

20 監督会議 行わない。全試合、試合開始70分前にマッチミーティングを行う。

21 開閉会式 行わない。

22 負傷及び事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行い、参加選手は傷害保険等に参加し、本大会での傷害に対応すること。また、試合中か否かに関わらず、チームの行為に起因して発生した物損事故等については、当該チームがその実費を弁償すること。会場の施設設備や駐車場に駐車された自家用車等の破損事故等に備えて、スポーツ安全保険等に参加することを強く推奨する。部活動チームにおいては、学校管理下での活動中の物損事故を対象とする民間の保険はないため、破損事故等発生時の対応について事前に学校長と確認をしておくこと。

23 その他 (1) 本大会は実行委員会を組織し運営を行う。委員会は実行委員長及び主管地区サッカー協会第3種委員長、その他実行委員長が必要と認めた者で構成され、実行委員長は(公財)北海道サッカー協会第3種委員長が務める。

- (2) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認できるものであること。
- * 選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
- (3) 各試合の試合開始70分前に大会本部において、メンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の確認(マッチミーティング)を行う。
- (4) 荒天・震災・雷等の理由で、前日までに試合実施困難と予測される場合は大会実行委員会において協議の上、対処する。中断・中止とすることがあることを留意のこと。ただし、試合当日の判断は以下の通りとする。
- ・ 定刻に試合が開始できない、または、試合が中断した場合は、分間を限度に待機し、試合の開始・再開または中止を MC が決定する。MC 不在の試合は主審と大会実行委員会が協議のうえ決定する。
 - ・ 試合開始ができなかった場合、または前半を終了することができなかった場合、当該試合は不成立とする。前半途中で中断し再開できなかった場合、その時点での得点はすべて無効となる。
 - ・ 前半途中で中断し試合を再開できなかった場合、中断前に警告・退場・退席処分等があった場合は、そのすべてを有効とする。
 - ・ 前半が終了した後の中断後、試合を再開できない場合は、試合成立とする。
- (5) 中止とせざるを得ない試合が1試合でも発生した場合は、本大会の順位は次の順序により決定する。
- ①勝点率
 - ②ゴールディファレンス率
 - ③得点率
 - ④当該チームの対戦成績(勝敗)
 - ⑤同総得点
 - ⑥大会実行委員会による抽選
- (6) 試合前日や当日などに、不測の事態により延期または中止となった場合、交通費や宿泊費などすべての経費(キャンセル代を含む)は、すべてチームの負担とする。
- (7) 参加申込用紙等に記載されている個人情報、大会運営の目的のためにのみ使用し、第三者に提供しない。また、個人情報は厳重に管理し、大会終了後、責任を持って破棄する。
- (8) 本大会一部の試合に MWO(マッチウェルフェアオフィサー)を配置する。なお、配置できない試合においても次の(9)項の遵守事項に留意のこと。
- (9) 指導者が選手を引率する際の遵守事項
- ①選手の個々の権利、尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。
 - ②選手の権利及び安全を最優先で扱うこと。
 - ③身体に対する暴力行為を行わないこと。
 - ④不適切な言葉を使用しないこと。
 - ⑤身体に対する暴力行為や不適切な言葉の使用を放置しないこと。
- MWO(マッチウェルフェアオフィサー)が、試合の前後または試合中に、指導者へ上記事項の遵守をうながすことがあるので留意のこと。
- (10) 新型コロナウイルス感染症に対する取扱については、以下の通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業について(通知)』

<https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOV19Category5Update.pdf>